

外国語教育における「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標（1・2 年次生）

学校名（日野高等学校）

海外旅行や買い物など、英語を通じて情報を得たり伝えたりしなければならない生活場面で、話し手や書き手の伝えたい内容の要点を的確に把握し、言葉や身ぶり等の適切な表現を選んで自分の意思を伝えることができる。

「外国語表現の能力」				「外国語理解の能力」					
【第3学年】履修科目： 総合英語 I（4 単位）・論理・表現 I（2 単位）・実践英語（2 単位）・現代英語（2 単位）						主な教材： 教科書、副教材			
話すこと【やり取り】		話すこと【発表】		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
自分が知っている映画や本のあらすじ、出来事などについて、英語話者とやり取りすることができる。	総合英語 I 論理・表現 I 実践英語 現代英語 ・インタビューテスト ・授業、TTでの観察	写真や絵、地図などの視覚的補助を利用しながら、自分の生活に直接関連のあるトピックについて、一連の簡単な語句や文を使って、短いスピーチをすることができる。	総合英語 I 論理・表現 I 実践英語 現代英語 ・プレゼンテーション ・授業、TTでの観察	身の回りの出来事・趣味・学校生活などの個人的な経験や、自分に直接必要のある領域での事柄についてまとまりのある簡単な描写をすることができる。	総合英語 I 論理・表現 I 実践英語 現代英語 ・定期考査 ・ワークシート	外国の行事や習慣などに関するまとまりのある長さの、分かりやすい展開の話や会話を聞いて、大筋なら内容を理解できる。	総合英語 I 論理・表現 I 実践英語 現代英語 ・定期考査 ・授業、TTでの観察	生活・趣味・スポーツなど、日常的、実用的なトピックを扱った文章の要点を理解したり、具体的な情報を取り出したりできる。外国語学習者向けに書かれた物語や伝記において、重要な点を理解しながら数段落程度読み進めることができる。初見の簡単な英文を相手に伝わるように音読することができる。	総合英語 I 論理・表現 I 実践英語 現代英語 ・定期考査 ・授業、TTでの観察
【第2学年】履修科目： 英語コミュニケーション II（4 単位）・論理・表現 I（2 単位）・ステップ英語（2 単位）・現代英語（2 単位）						主な教材： 教科書、副教材			
話すこと【やり取り】		話すこと【発表】		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
趣味・部活動などのなじみのある話題に関して、はっきりと話されれば簡単な質疑応答をすることができる。	コミュ II 論理・表現 I ステップ英語 現代英語 ・インタビューテスト ・授業、TTでの観察	前もって発表することを用意した状態であれば、限られた身近なトピックについて複数の文で意見を言うことができる。	コミュ II 論理・表現 I ステップ英語 現代英語 ・プレゼンテーション ・TTでの観察	簡単な単語や基礎的な表現を用いて、自分の経験や趣味、好き嫌いなどの身近な内容について、5～6文程度で書くことができる。	コミュ II 論理・表現 I ステップ英語 現代英語 ・定期考査 ・ワークシート	数文程度のなじみのあるトピックに関する身近な人たちが話す会話を聞いて、話し手の意図や概要を理解できる。ゆっくりはっきり話されれば、スポーツ・料理などの一連の行動に関する指示を聞いて理解し、指示通り行動できる。	コミュ II 論理・表現 I ステップ英語 現代英語 ・インタビューテスト ・TTでの観察	簡単な語を用いて書かれた人物描写、場所の説明、日常生活や文化の紹介などの説明文を理解することができる。既習の英文を、正確な発音やイントネーションに注意しながら音読することができる。	コミュ II 論理・表現 I ステップ英語 現代英語 ・定期考査 ・リーディングテスト
【第1学年】履修科目： 英語コミュニケーション I（4 単位）・ディベート・ディスカッション I（2 単位）						主な教材： 教科書、副教材			
話すこと【やり取り】		話すこと【発表】		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
基本的な語や言い回しを使って、日常のやり取りにおいて簡単な応答をすることができる。	コミュ I ディベート ディスカッション I ・インタビューテスト ・TTでの観察	前もって発表することを用意した状態であれば、限られた身近なトピックについて、簡単な語や基礎的な句を用いて2～3文で意見を言うことができる。	コミュ I ディベート ディスカッション I ・プレゼンテーション ・TTでの観察	簡単な単語や定型文などを用いて、身近なことについての自分の意見や感想を2～3文程度で書くことができる。	コミュ I ディベート ディスカッション I ・定期考査 ・課題文の提出	ゆっくりはっきり話されれば、趣味やスポーツ、部活動などの身近なトピックに関する短い英文を聞いて理解することができる。ゆっくりはっきりと話されれば、電話番号を聞いたり、店で値段を聞いたり、近くの場所までの道順をほぼ理解できる。	コミュ I ディベート ディスカッション I ・インタビューテスト ・TTでの観察	個人的に興味のあるトピックに関する簡単な文章を、絵や写真も参考にしながら理解することができる。既習の英文を、相手に意味が伝わるように音読することができる。	コミュ I ディベート ディスカッション I ・定期考査 ・インタビューテスト